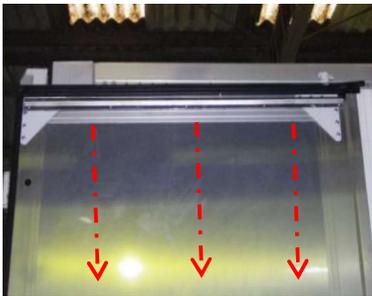


【 リヤドア内側雨トイ取付マニュアル 】

1)



← 左ドア用

← 右ドア用
(少し長い)

この雨トイの目的は、ドア上部に入ってきた水を雨トイを介してドアにあけた水抜き穴に逃がし、ドア内部を通過してドア下部の水抜き穴から落とす為に取付けます。

使用部品

雨トイ本体 (左ドア用 長さ1129mm) (右ドア用 長さ1202mm) 計2本

取付リベット (長さ12mm) 10本 (左右分)

※今回はドアを外して取付を行っていますが、ドアを外さなくても取付は可能です。

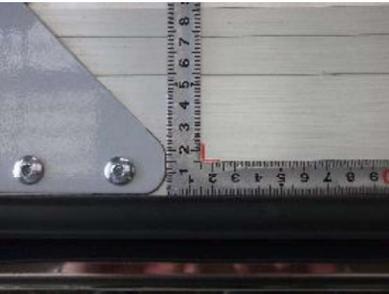
2)



← 取付土台部分を70mmカット

まず最初に、右ドア用の雨トイの左ドアとの合わせ目部分が段差により浮き上がらないように70mm程カットします。

3)



ドアに水抜き穴をあけます。位置は、ドア上部コーナーパッチ材の端部から幅方向、縦方向ともに15mmの位置にしてください。

片側のドアにつき両端と中間部の計3ヶ所、左右ドアで全6ヶ所になります。

4)



次に、雨トイとドアに取付用リベット穴をあけます。片側で5カ所ずつ左右で全10カ所になります。両端と中心を先にあけてから、間をとって残りの2カ所をあけるとあけやすいでしょう。

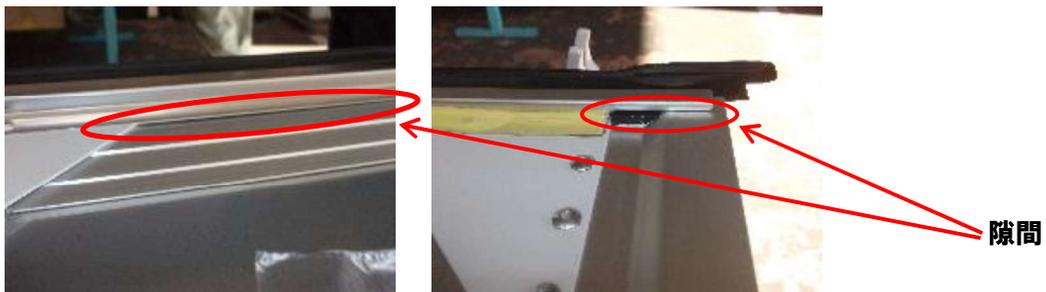
必ず雨トイをドアに当てがって位置を確認してからあけてください。

5)



雨トイ取付前に、取付部分にシールを施工してください。
また、取付リベットにもシールを施工してから打ってください。

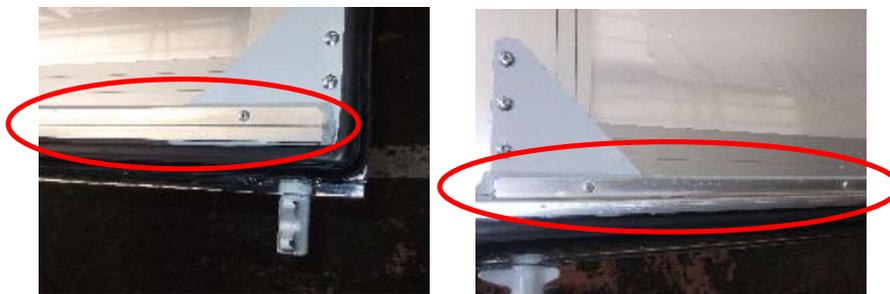
6)



雨トイの取付が完了したら、シーリングをします。
雨トイとドア本体に隙間があるとそこから雨水がボデー内に浸入してきてしまうため
シーリングは多めに入念に施工してください。
シーリングは、雨水の行き場をなくして水抜き穴に全て集まるようなイメージで
施工してください。



雨トイの端部はシールで壁を作るように施工をして下さい。



左右ドアの両端部を同様に施工し、完了です。